Panasonic®

取扱説明書

クーリングコイル（業務用）

品番　CC-A2010
CC-A3010
CC-A4010
CC-A5010

上手に使って上手に節電

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
　ご使用の前に「安全上のご注意」（2 ～ 4 ページ）を必ずお読みください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	**注意**「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源回路を切る

〈発煙・発火、感電のおそれ〉

異常・故障例

- ●漏電遮断器が自動的に「切」になる。
- ●運転中、焦げ臭いにおい、異常な音がする。
- ●電源線が異常に熱い。
- ●災害で製品が水没した場合。
- ●ビリビリと電気を感じる。

●すぐにお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■電源線は…

禁止

次のことをしない

〈火災や感電のおそれ〉

- ●傷つけない、破損しない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない。
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
- ●ぬれた手で電気部品に触れない。

次のことを守る

〈火災や感電のおそれ〉

- ●電源は専用回路を設ける。

アース接続

アースを接続する

〈漏電時に感電のおそれ〉

●アース工事は必ず専門の業者に依頼してください。

■電気工事について…

専門業者に依頼する

●電気工事とは…

- ● 漏電遮断器を取り付ける。
- ● 配線用遮断器を取り付ける。
- ● 分電盤のアース端子に接続する。
- ● 電気工事は「電気設備に関する技術基準を定める省令」に従い電気工事士の有資格者が行なう。

（火災や漏電のおそれがあります。
アースが不完全な場合は、感電のおそれがあります。）

⚠警告

■お使いのときは…

禁止

次のことをしない

〈火災や感電のおそれ〉

●揮発性・引火性のある物は庫内に入れない。

●可燃性スプレーを製品の近くで使用したり、可燃物を置いたりしない。

●製品の外側や庫内に直接、水をかけたり、水洗いしたりしない。

●ぬれた手でスイッチを操作しない。

●分解や修理・改造は絶対にしない。

●製品の外側にねじなどを打ち付けない。

〈引火爆発・火災のおそれ〉

●ガス漏れに気づいたら製品やスイッチに手を触れない。

〈やけど・けがのおそれ〉

●吹出口・吸込口・可動部に指や棒を入れない。

次のことを守る

●食品の一時保存用として使用する。

〈引火・爆発のおそれ〉

●ガス漏れに気づいたら窓を開け換気する。

■使用温度範囲を守る

●仕様欄を確認し、適切な機種を適切な温度範囲で使用する。

■設置のときは…

禁止

次のことをしない

●水のかかりやすい場所に据え付けない。

●屋外で使用しない。

次のことを守る

●据え付けは専門業者に依頼してください。専門業者以外で工事をされると水漏れ、感電、火災の原因になります。

●重量に充分耐える水平な所に確実に据え付ける。

■お手入れや整備・点検のときは…

次のことを守る

〈けが・感電のおそれ〉

●必ず電源回路を切る。

■保管・廃棄時は…

禁止

次のことをしない

●子供が遊ぶ可能性のある場所には放置しない。
（閉じ込めなどのおそれがあります。）

次のことを守る

●テープやロープなどで扉が開かないように固定する。
（閉じ込めなどのおそれがあります。）

●雨水のかからない場所に保管する。
（漏電、感電のおそれがあります。）

●製品の廃棄は専門業者に依頼する。
詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

●使用を終了した製品は、万一の落下防止のため放置せずに撤去をする。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

■お使いのときは…

禁止

●運転中の製品に手を触れない。

〈酸素欠乏のおそれ〉

●腐食性ガスを発生する食品は、無包装のまま貯蔵庫に入れない。

〈やけど・感電のおそれ〉

●露出している配管や配線には触れない。

〈貯蔵物梱包材の劣化のおそれ〉

●貯蔵物は運転中の製品に触れない場所に貯蔵する。

●異常運転停止の場合には、商品の温度上昇を防止する。
商品の移動もしくは貯蔵庫内にドライアイスなどを入れる。

■設置・移動・保管・廃棄時は…

禁止

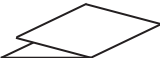
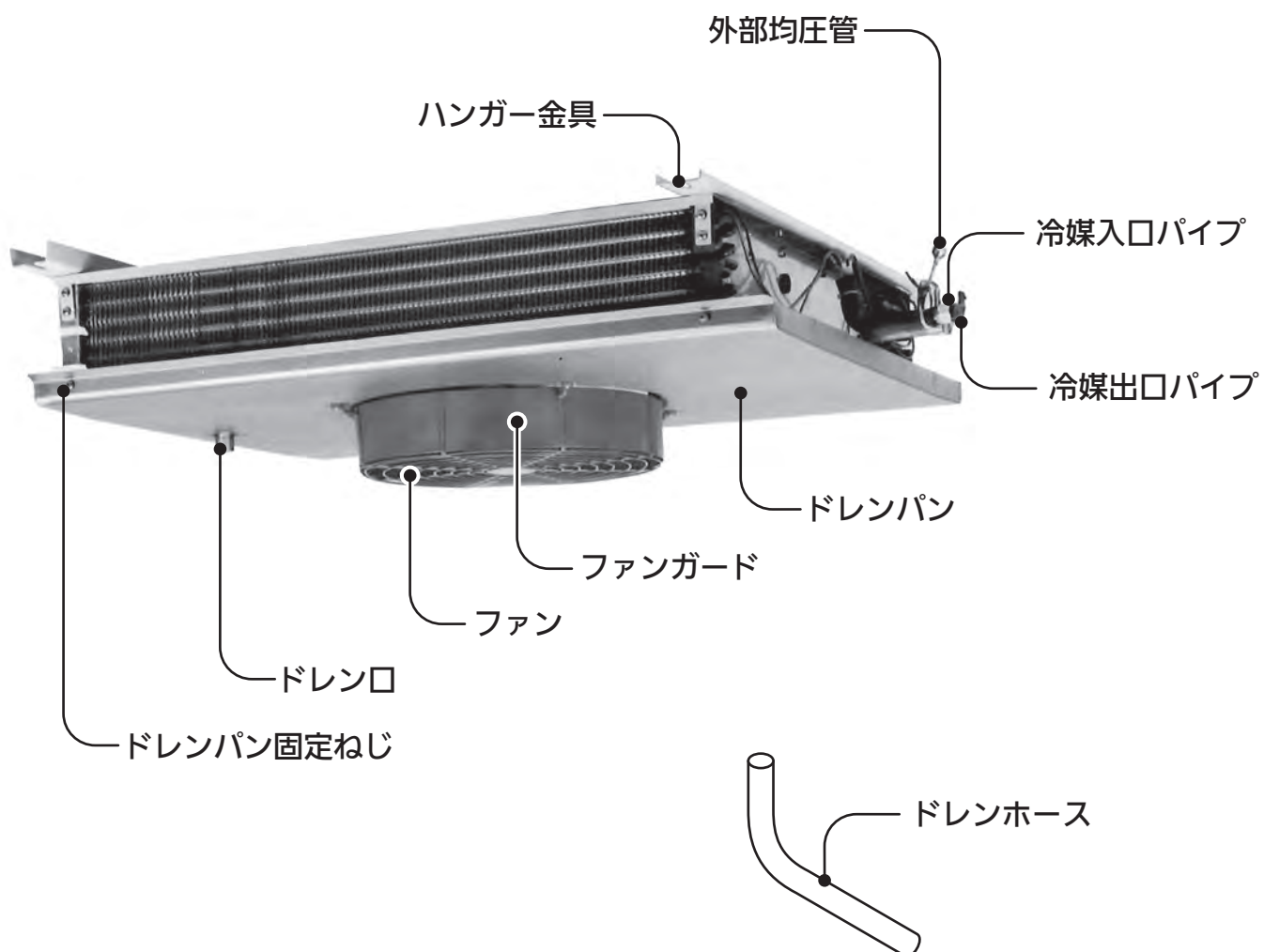
●温泉地や海岸付近での使用・保管は、故障の原因になることがあります。
（硫酸分や塩分が多いため）

●可燃性ガスの漏れるおそれがある場所へは設置しない。

●排水工事を確実に行う。

■お手入れのときは…

●漏電遮断器は、定期的（一年に一回以上）に動作確認をしてください。点検方法はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

各部のなまえ

品番:CC-A3010で説明しています

設置について

据え付けの前に

■下表を参考に本製品の付属品を確認してください。

名　称	形　状	個数	名　称	形　状	個数	名　称	形　状	個数
ドレンホース		1	ホースバンド		2	取扱説明書（本誌）		1

※ドレンホースの寸法はP22を参照願います。

■冷媒配管の接続仕様は下記のとおりです。

冷媒入口	φ12.7 mm FN（3/4 -16UNF）
冷媒出口	φ22.2 mm OD 溶接
冷媒出口外部均圧管	φ4.0 mm FN（7/16 -20UNF）

■ドレン配管の接続仕様は下記のとおりです。

ドレン口寸法	20 A
ドレンホース内径	φ 27 mm ID

■端子台に使用する丸端子はご使用になる電気回路の電流値・配線距離により下記の中から選定してください。

メーカー	日本圧着端子製造（株）
型式	R1.5-4
型式	R2-4
型式	3.5-R4

※端子加工の際は、端子メーカーが指定する適用圧着工具を使用して加工してください。

設置について

ご用意するもの

■クーリングコイルを設置するにあたり、付属品以外に下記のものが必要です。

クーリングコイルの据え付けに必要なもの

	呼び	個数
ボルト	M 10	4
ナット	M 10	8
ばね座金	M 10	4
平ワッシャー（みがき丸）	M 10	8

冷凍回路や電気制御回路等との接続に必要なもの

電磁弁	ご使用の冷媒、冷却ユニットの仕様および設置先冷却回路より最適のものを選定してください。
膨張弁（外部均圧式）	ご使用の冷媒、冷却ユニットの仕様および設置先冷却回路より最適のものを選定してください。
オイルトラップ	冷却回路のオイル戻りを良くするため、できるだけ小さいものを設けてください。
銅配管	クーリングコイルの冷媒入口・出口管の接続仕様をご覧になり適正サイズを選定してください。その他の配管は冷却ユニットやその他接続機器の取扱説明書ならびに施工説明書を良くお読みになって選定してください。
ドレン用配管	ドレン接続仕様をご覧になり選定してください。
接続電線	設置機種の仕様、必要電線長さ等より選定してください。
丸端子	P6をご覧ください。
結束バンド	電気の配線処理に使用します。

使用工具

・電動ドリル
・ロウ付け用バーナー
・パイプカッター
・フレアツール
・スパナー
・ドライバー（+）
・圧着機
・プライヤー（ペンチ）

■ねじの締めつけトルクは下表を参考としてください。

	締めつけトルク（N·m）	対象部品
M 4 ねじ	0.9	外装カバー取り付けなど
M 5 ねじ	1.7	電装箱取り付け・ドレンパン取り付け・ファンガード取り付けなど
端子ねじ	1.62 ～ 1.98	端子台への端子取り付け

■フレアナットの締めつけトルクは下表を参考としてください。

パイプ径	締めつけトルク（N·m）
φ 6.35（1/4″）	12 ～ 17
φ 9.52（3/8″）	31 ～ 38
φ 12.7（1/2″）	44 ～ 54
φ 15.88（5/8″）	54 ～ 63
φ 19.05（3/4″）	72 ～ 82

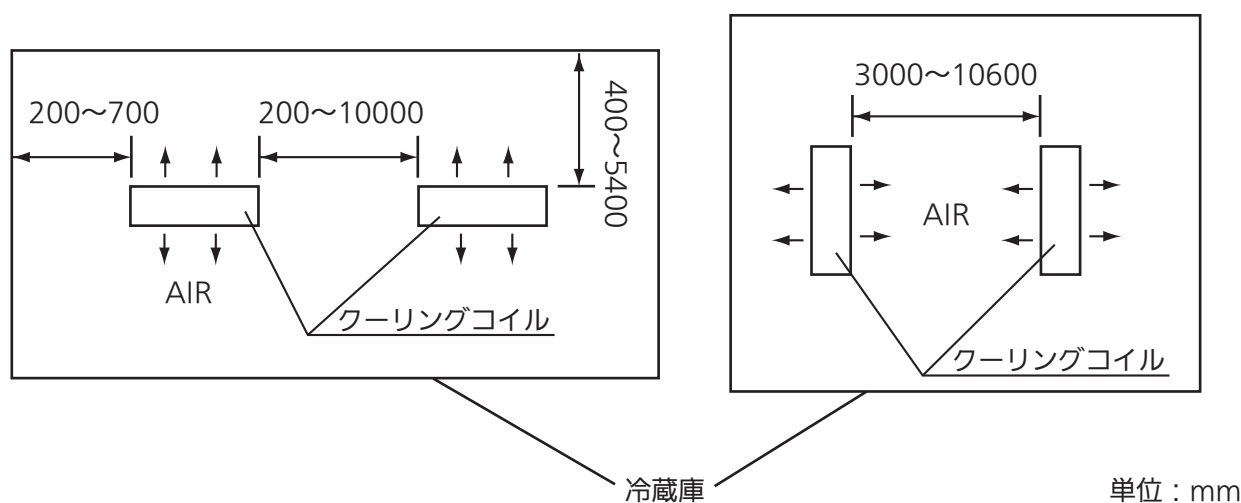
設置について

事故・損害（故障）免責のご注意

■本書説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で据え付けされたことにより事故や損害が発生した場合には、当社では責任を負えません。また、その据え付けが原因で故障が生じた場合には、当社保証の対象外となります。

設置場所

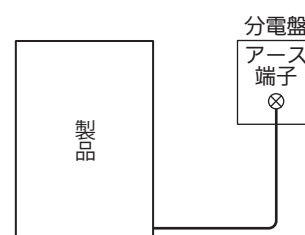
■温泉地や海岸付近での使用・保管は、故障の原因になることがあります。（硫酸分や塩分が多いため）

■クーリングコイルは庫内中央の天井に取り付けてください。1台または2台以上のクーリングコイルを取り付ける場合は図の寸法をお守りください。

アース工事のお願い

ご使用前にアースが正しく確実に、取り付けられているかご確認ください。

■本製品は安全のため、必ずアース工事を行なってください。
（専門の業者によるD種接地工事が必要です。）

■ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
（法令で禁止されています。）

■ご不明な点はお買い上げの販売店、または専門の業者にご相談ください。

設置について

警告

天井が弱い場合は室内機取り付け部を補強する

補強不足や取り付けが不完全な場合、製品の落下によりけがの原因になります。

据え付け方法

■クーリングコイルは冷蔵庫の天井に直接取付けます。

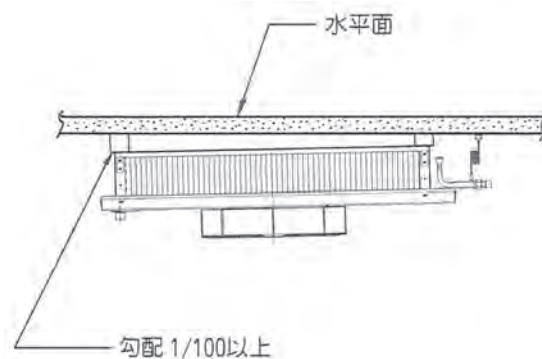
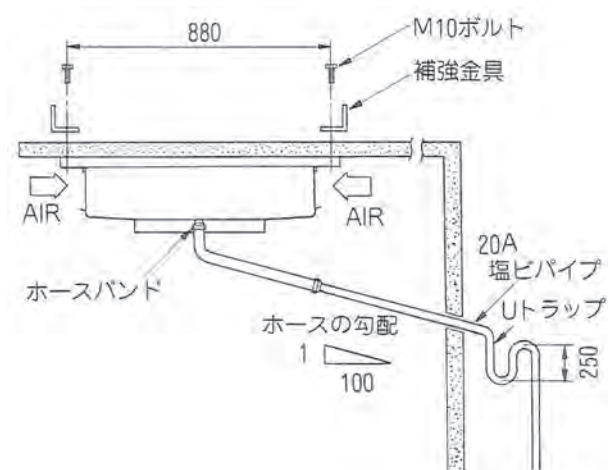
①天井に取付穴φ12mm、4ヶ所をあけ、M10ボルトを通して下側からナットで固定してください。

※据え付けようとする場所がクーリングコイルの重量に耐えられるか検討し、強度が不充分な場合は取り付け部を補強してください。

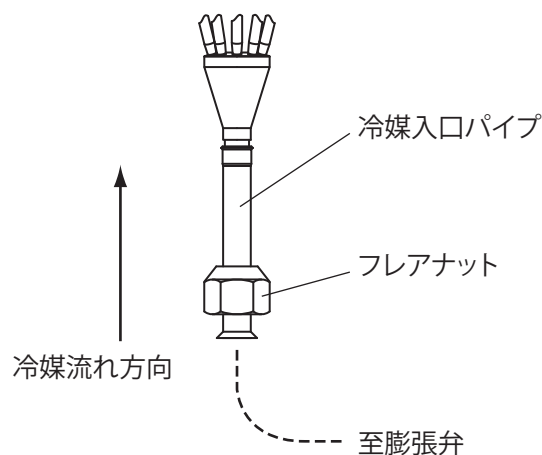
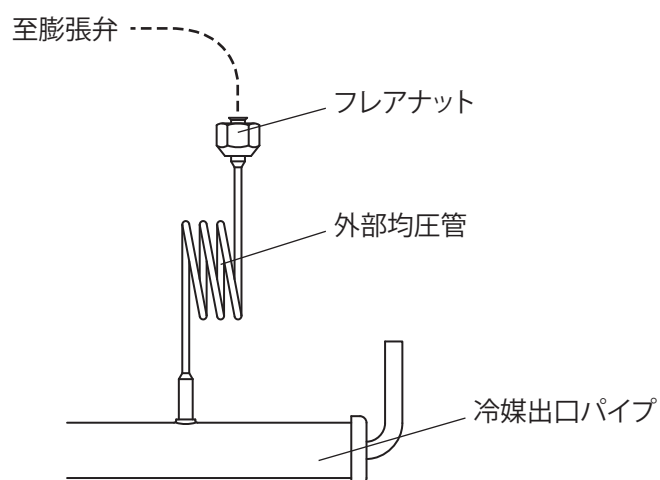
②排水をスムーズにするため、クーリングコイルはわずかな傾きをもって取付けられます。
もし、天井が水平でない場合は1/100以上の勾配がとれるようクーリングコイルを取付けてください。

③ドレンホースを付属のホースバンドで固定してください。
ドレンホースが短い場合は、20A塩ビパイプ、20A鋼管または外径25.4mm銅パイプを継ぎ足してください。

※ホースバンドは、締めつけトルク1～1.5（N・m）で固定してください。

④庫外にてドレンパイプにUトラップを設けてください。

設置について

冷媒入口パイプの接続

■膨張弁の大きさ・形状などを検討のうえ膨張弁の配置・配管を決めてください。
冷媒入口パイプはフレア接続です。

■本機冷媒出口管の外部均圧管は、膨張弁の外部均圧口に接続してください。

■CC-Aシリーズクーリングコイルは、冷媒入口パイプに
外部均圧式膨張弁をご使用ください。

ご注意

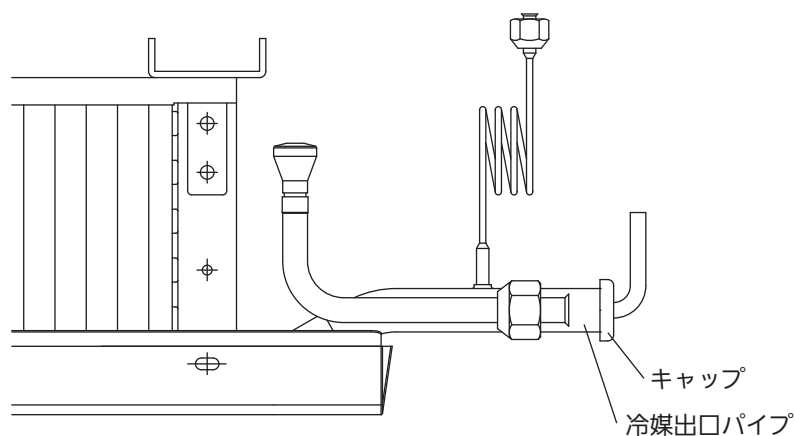
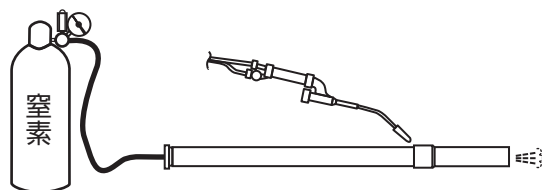
外部均圧管はクーリングコイル冷媒出口パイプに装備されています。
膨張弁取り付け時外部均圧管等がリード線に接触しないようにしてください。

設置について

溶接は有資格者が行う

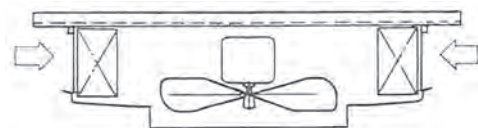
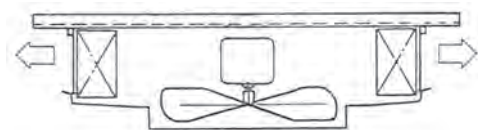
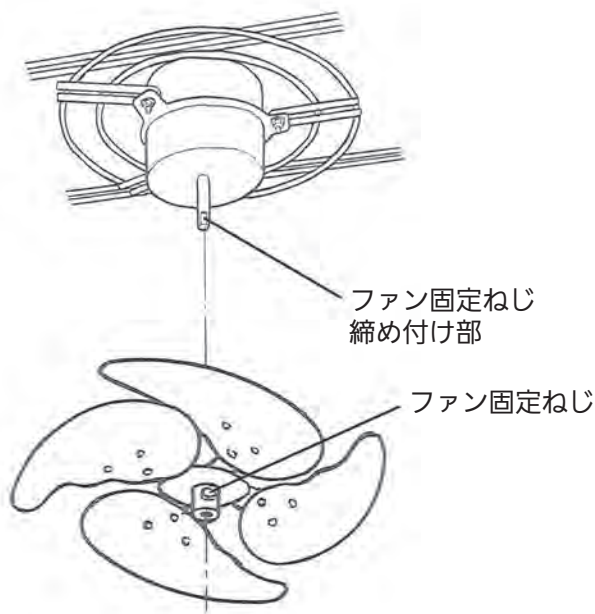
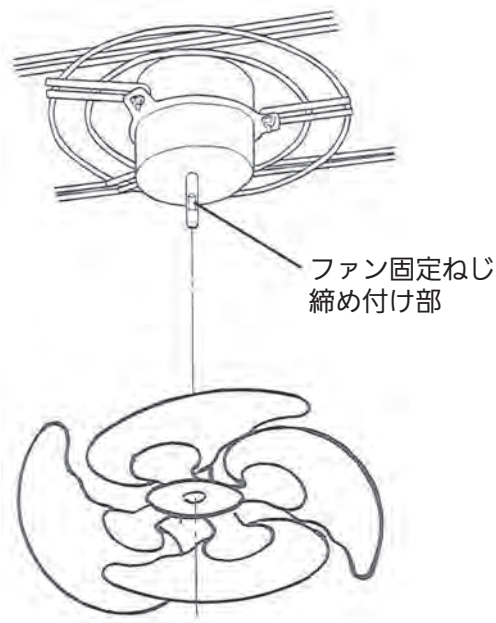
配管の溶接・溶断は、法令により定められた有資格者が行なってください。

冷媒出口パイプの接続

■冷媒出口パイプには、キャップがロウ付けされています。
ロウ付け用バーナーにてキャップをあぶり、はずしてからUトラップ管をロウ付けしてください。

■溶接接続
溶接時には必ず、乾燥窒素ガスを通しながら溶接を行ない、配管内に酸化スケールが生成しないようにしてください。
また、配管の溶接時に炎がユニット内の電気配線や、内部の他の機器などに当たらないようにストレート板などで保護してください。

設置について

風向きを逆にしてご使用の場合

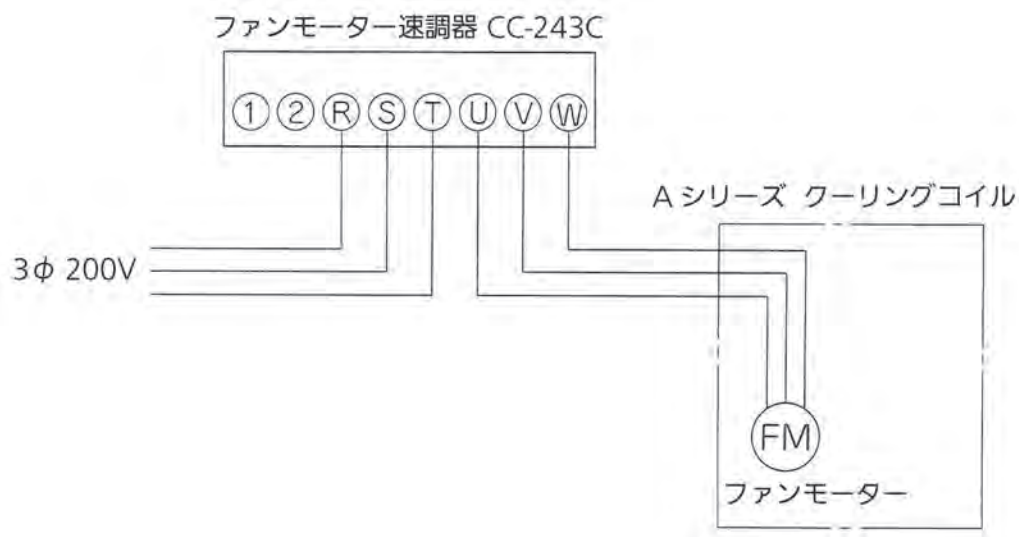
■Aシリーズクーリングコイルは出荷時吸込タイプの状態でファンが取り付けられています。
Aシリーズの風向きを逆にして吐出タイプでご使用の場合は、次の様に行なってください。

①ドレンパン固定ねじをはずし、ドレンパンを開きます。
②ファン固定ねじをゆるめファンを取外します。
③ファンを逆向きにして、右下図の様にファンモーター・シャフト部の中央にあるファン固定ねじ締め付け部にファン固定ねじでファンを固定してください。
④ファンのゆるみ防止のために、ファン固定ねじ部にねじロック剤を塗布してください。
⑤ドレンパンを閉めて、もとの位置に固定ねじで固定してください。
⑥ファンモーターを運転して、右上図の吐出タイプの風向きになっているかどうか確認してください。
もし、逆向きの場合には、ファンモーター電源の三相の内2相を入れ換えてください。

吸込タイプ（出荷時）の風向き

吐出タイプの風向き

吸込タイプ（出荷時）のファン取り付け状態

吐出タイプのファン取り付け状態

設置について

風量を調節してご使用の場合

■Aシリーズクーリングコイルの風量調節が必要な場合は『ファンモーター速調器 CC-243C』（オプション）をご利用ください。

●ファンモーター速調器 CC-243Cと配線のしかた

注記
（1）ファンモーター速調器 CC-243C 1台で、Aシリーズクーリングコイルのファンモーター5個まで速調することが出来ます。
（2）詳細はファンモーター速調器 CC-243Cの取扱説明書をご覧ください。

電気配線工事について

■電気工事は「電気設備に関する技術基準を定める省令」に従い電気工事士の有資格者が行なってください。
電源回路不良、容量不足、施工不備があると火災や漏電の原因になります。

感電防止

■安全のためD種接地工事によるアース（接地）を取り付けてください。電気設備技術基準により、アース工事をするほか、万一の感電や火災を防止し安全に使用していただくため、必ず漏電遮断器を取り付けてください。アース工事と漏電遮断器の設置は、お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

■電源は、高温部（コンプレッサー、凝縮器、吹出配管）および金属のエッジ部に接触しないようにしてください。直接接触すると配線被覆の損傷により漏電の原因となります。

試運転について

■クーリングコイルおよび室外機の設置、配管、配線工事終了後、試運転を行ってください。

■試運転にはお客様に立合いをお願いして行い、実際に冷えているのを確認してください。

■「取扱説明書」は必ずお客様にお渡しください。
そして、「安全上のご注意」、「ご使用方法」、「お手入れのしかた」などをご説明ください。

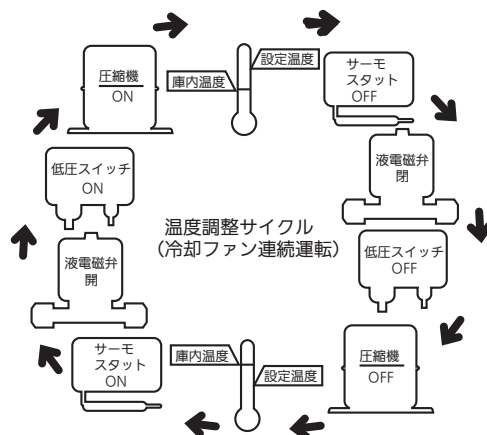
ご使用方法

温度調節について

■温度調節サイクル

① 市販の温度調節器（サーモスタット）、液電磁弁が必要です。

② 庫内温度がサーモスタットの設定温度以下に冷えると、サーモスタットの作動により液電磁弁を閉じて運転しますので、低圧圧力が下がって低圧スイッチがOFFし、圧縮機は停止します。冷却ファンはこの間も連続運転しております。

③ 庫内温度がサーモスタットの設定温度以上に上昇しますと、サーモスタットが ON し、液電磁弁が開いて、冷却器に冷媒が流れ込みますので低圧力が上昇し、低圧スイッチが復帰して圧縮機は再び運転をはじめます。

このシステムの電気回路は配線図をご覧ください。

なお、弊社マイコンコントローラーSECT-C2300、クーリングシステムコントローラーSDT-12S1などをご使用になると現地での電気工事の短縮が図れます。

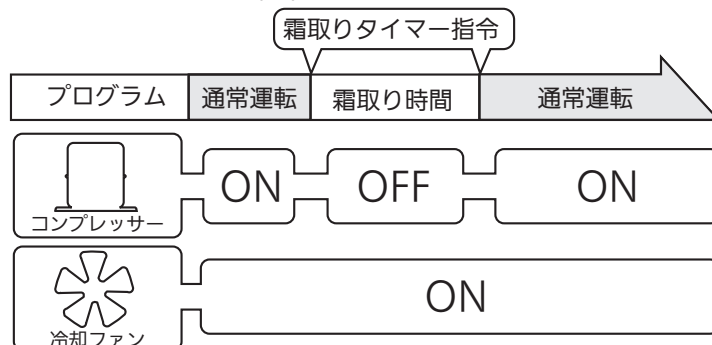
霜取りについて

霜　取　り　方　式	冷蔵庫温度	適用クーリングコイル
オフサイクル霜取り	＋25℃以下 ＋3℃以上	CC-A2010,A3010,A4010,A5010

このシステムの電気回路は配線図をご覧ください。

オフサイクル霜取り

■冷蔵庫の温度が＋３℃を越える場合に使用されます。霜取りはタイマーによって開始され、圧縮機は停止して冷却ファンのみ運転します。冷却器に付着した霜は、冷蔵庫内の空気によって溶かされ、除霜することができます。霜取回数は１日６回（１回15分セット）が標準ですが、着霜の状態によって回数を増減してください。霜取りタイマーは市販のタイマーをご使用ください。

霜取りサイクルプログラム

点検とお手入れのしかた

⚠ 警告

製品の外側や庫内に直接水をかけたり、水洗いしたりしない

水ぬれ禁止

ショートなどによる感電・火災のおそれがあります。

ぬれた手で電源回路のスイッチを操作しない

ぬれ手
禁　止

感電の原因になります。

お手入れのときは必ず電源回路を切る

火災や感電のおそれ

クーリングコイルケース（外側）

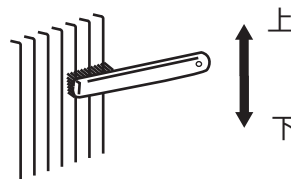
■柔らかい乾いた布でから拭きしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた後、水を浸した布で拭きとってください。
アルカリ性または酸性洗剤・酸・油類・シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉・粉せっけん・熱湯・たわしを使用すると塗装やプラスチックを傷めますので使用しないでください。
台所用中性洗剤は容器に書いてある使用方法にしたがってください。

●いつも清潔にご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

ドレンパン

■ドレンパン固定ねじをドライバーで反時計方向に回すと、簡単にドレンパンが開きます。
底部を清掃してください。

冷却器

■フィンを傷めないように目にそってハケ、ブラシなどで清掃してください。

修理を依頼される前に

⚠ 警告

ぬれた手で電源回路のスイッチを操作しない

感電の原因になります。

ぬれ手
禁　止

修理のときは必ず電源回路を切る

火災や感電の原因になります。

以下のことをお調べになって、それでも調子が悪い場合、あるいは、万一異常な音、におい、煙が出た時はすぐに運転を停止し、電源回路を切って、庫内商品を別のケースに移すなどの処理をした上で、お買い上げの販売店に下記の“お知らせいただきたい事項”をご連絡ください。

症　状	原　因	処置方法
運転しない	● 停電ではありませんか？	● 電源回路を確認してください。（停電の際は安全のため、元電源を切っておいてください。）
	● 電源が完全に入っていますか？	● 電源スイッチを確認してください。
	● 漏電遮断器が働いていませんか？	● お買い上げの販売会社にご相談ください。
よく冷えない	● 温度調節は適切ですか？	● 設定温度を確認してください。
	● 吸込口・吹出口を障害物でふさいではいませんか？	● 吸込口・吹出口を障害物を取り除いてください。
	● 食品を詰めすぎてはいませんか？	● 貯蔵品の量を調整し、冷気の通路を確保してください。
	● 霜の取り残しはありませんか？	● 霜取時間と周期を見直してください。

お知らせいただきたい事項

①故障の状況　（具体的に、できるだけ詳しくお知らせください。）
②品番
③製造番号　｝（ネームプレートに記載してあります。）
④おなまえ、おところ、電話番号、道順
（分かりやすい目標物、棟、部屋番号までお知らせください。）
⑤お買い上げ年月日
⑥訪問ご希望日

修理について

⚠ 警告

修理は販売店または、専門業者に依頼する

冷却運転中は高温になり、やけどの原因になります。

修理のときは必ず電源回路を切る

感電やファンによるケガ、ヒーターによるやけどの原因になります。

⚠ 注意

クリップを取りはずす場合、ドライバー等でこじらない

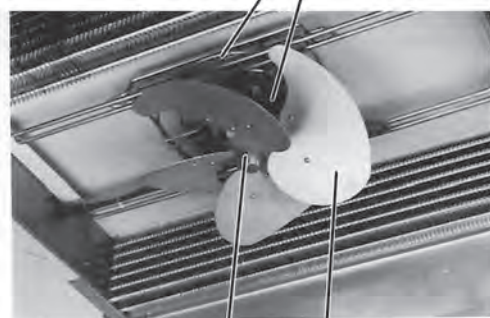
禁　止

パイプの変形、ガス漏れの原因になります。

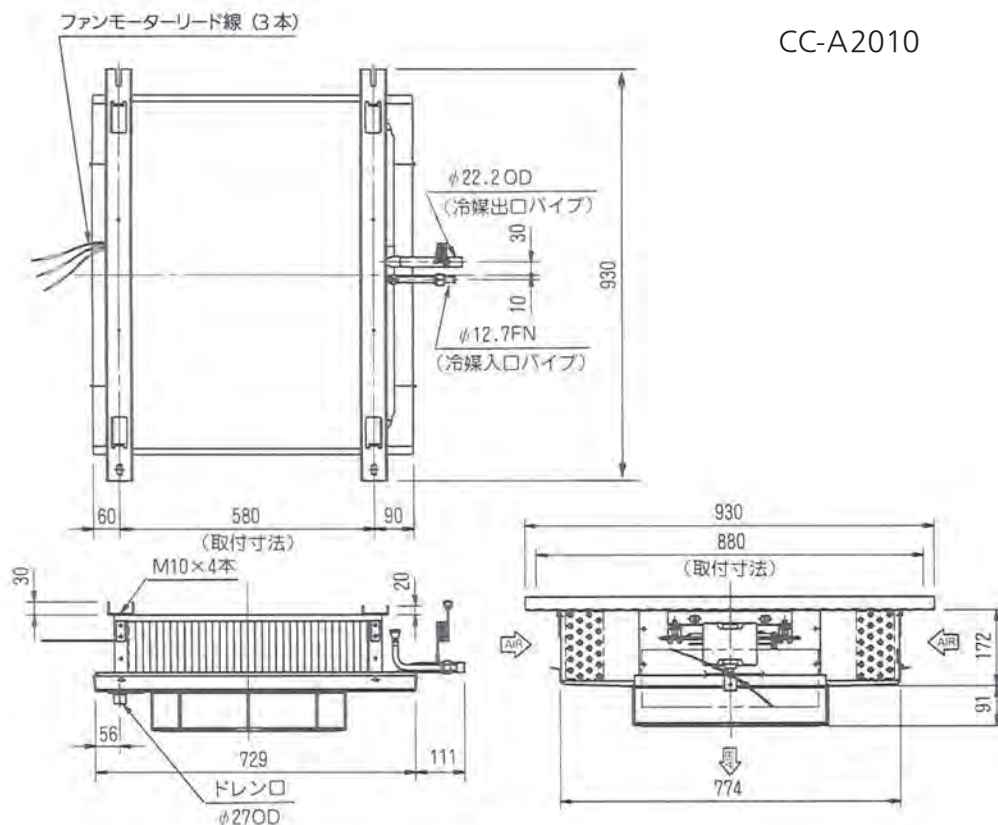
修理のときは手袋を着用する。

ケガの原因になります。

ファンモーターの交換

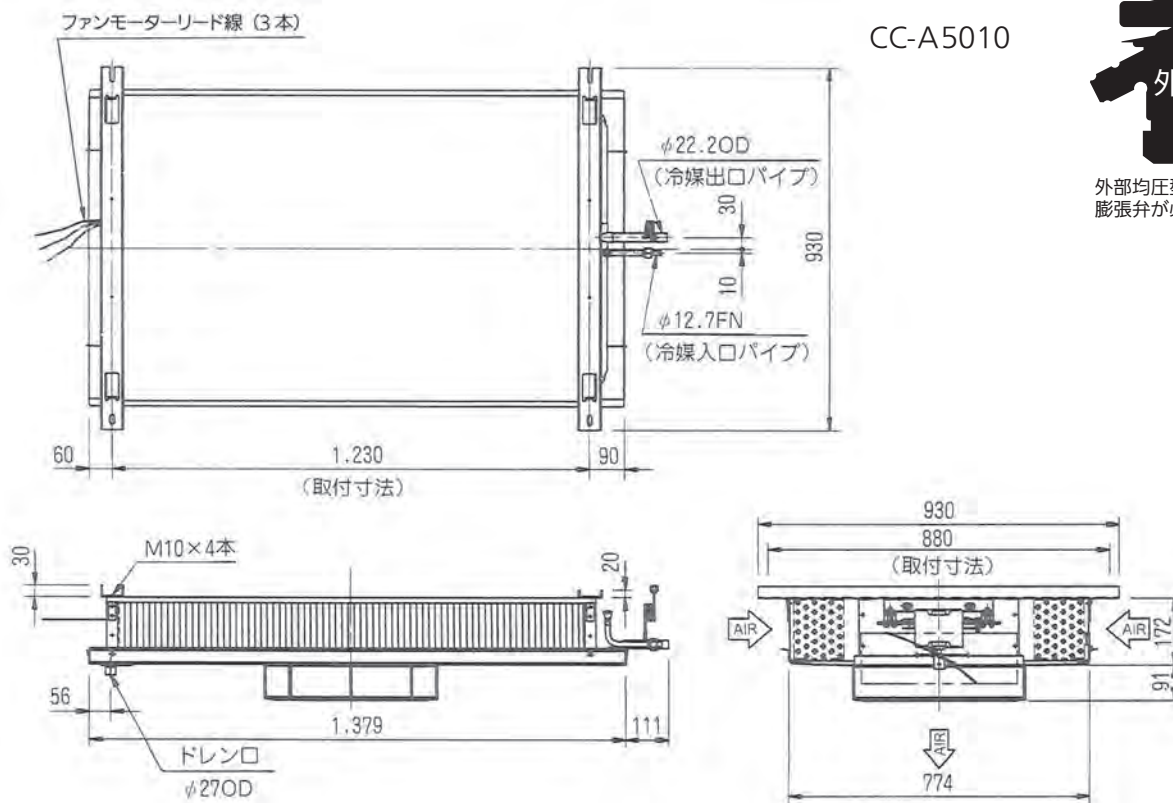
①ドレンパン固定ねじをはずし、ドレンパンを開きます。
②ファンモーターリード線を取りはずします。
③ファン固定ねじをゆるめファンを取りはずします。
④ファンモーター取り付けナット3個をはずしファンモーターを取りはずします。

ご注意

Aシリーズに使用しているファンモーターは保護サーモを内蔵しており、異常が起きた場合モーターの温度上昇を感知して自動的に停止しますので、ファンモーターの焼損が防止できます。
もしファンが停止した場合は、ファンモーターにロック電流が流れてファンが停止していることになります。
ファンモーターのロック原因を取り除いて、20分程度ファンモーターへの通電を断ってから再起動させてください。

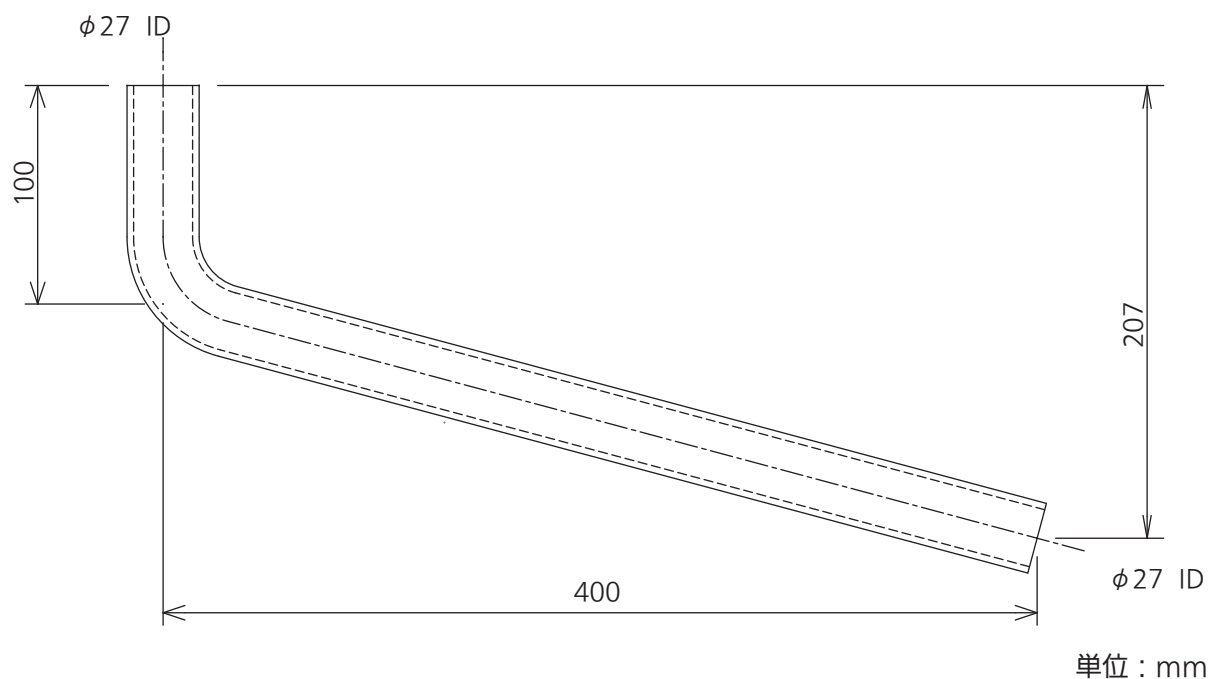
仕　様

機種名		CC-A2010
外装ケース		ステンレス
使用温度		+25℃以下 +3℃以上
フィンピッチ		8.0mm
冷却面積		3.83m²
冷凍能力	5℃TD	1,010 / 1,070 W
	7℃TD	1,420 / 1,500 W
	10℃TD	2,020 / 2,140 W
ファンモーター出力		70W（入力 50/60Hz 180 / 245 W）
ファン直径		φ400mm
風量		35/37m³/min
電源		三相200V 50/60Hz
総合消費電力	運転	0.18/0.25 kW
	霜取り	0.18/0.25 kW
総合消費電流	運転	0.7/0.8 A
	霜取り	0.7/0.8 A
霜取り方式		オフサイクル方式
ヒーター容量	霜取りヒーター	—
	ターミナルボックス	—
	ドレンホースヒーター	—
配管接続	冷媒入口パイプ	φ12.7mmFN（1/2”）
	冷媒出口パイプ	φ22.2mmOD
	ドレン口	20A（ドレンホース内径 φ27mm ID）
製品質量		28 ㎏
適用冷凍機の目安		1.1〜1.5kW

仕　様

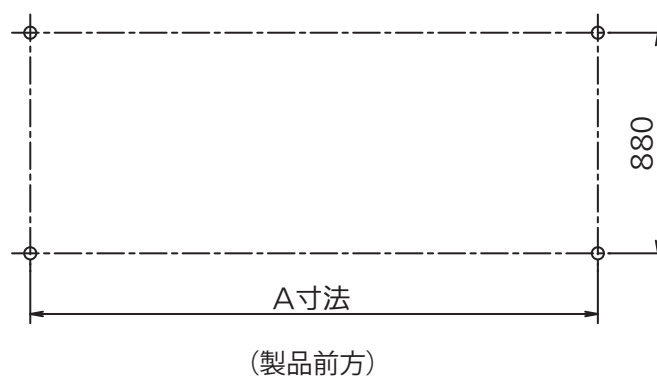
機種名		CC-A3010	CC-A4010
外装ケース		ステンレス	
使用温度		+25℃以下 +3℃以上	
フィンピッチ		8.0mm	
冷却面積		6.25m²	9.38m²
冷凍能力	5℃TD	1,440 / 1,550 W	1,830 / 1,990 W
	7℃TD	2,010 / 2,160 W	2,560 / 2,780 W
	10℃TD	2,870 / 3,090 W	3,650 / 3,970 W
ファンモーター出力		70W（入力 50/60Hz 180 / 245 W）	
ファン直径		φ400mm	
風量		45/47m³/min	42/44m³/min
電源		三相200V 50/60Hz	
総合消費電力	運転	0.18/0.25 kW	
	霜取り	0.18/0.25 kW	
総合消費電流	運転	0.7/0.8 A	
	霜取り	0.7/0.8 A	
霜取り方式		オフサイクル方式	
ヒーター容量	霜取りヒーター	−	
	ターミナルボックス	−	
	ドレンホースヒーター	−	
配管接続	冷媒入口パイプ	φ12.7mmFN（1/2”）	
	冷媒出口パイプ	φ22.2mmOD	
	ドレン口	20A（ドレンホース内径 φ27mm ID）	
製品質量		35 kg	40 kg
適用冷凍機の目安		1.5〜2.2kW	1.5〜2.2kW

仕　様

機種名		CC-A5010
外装ケース		ステンレス
使用温度		+25℃以下 +3℃以上
フィンピッチ		8.0mm
冷却面積		12.57m^2
冷凍能力	5℃TD	2,150 / 2,370 W
	7℃TD	3,010 / 3,330 W
	10℃TD	4,300 / 4,740 W
ファンモーター出力		70W（入力 50/60Hz 180 / 245 W）
ファン直径		ϕ400mm
風量		47/49m^3/min
電源		三相200V 50/60Hz
総合消費電力	運転	0.18/0.25 kW
	霜取り	0.18/0.25 kW
総合消費電流	運転	0.7/0.8 A
	霜取り	0.7/0.8 A
霜取り方式		オフサイクル方式
ヒーター容量	霜取りヒーター	―
	ターミナルボックス	―
	ドレンホースヒーター	―
配管接続	冷媒入口パイプ	ϕ12.7mmFN（1/2”）
	冷媒出口パイプ	ϕ22.2mmOD
	ドレン口	20A（ドレンホース内径 ϕ27mm ID）
製品質量		45 kg
適用冷凍機の目安		2.2～3kW

付属部品寸法

ドレンホース

製品取付天井寸法

対象機種　ＣＣ－Ａ２０１０/Ａ３０１０/Ａ４０１０/Ａ５０１０

（製品前方）

単位：mm

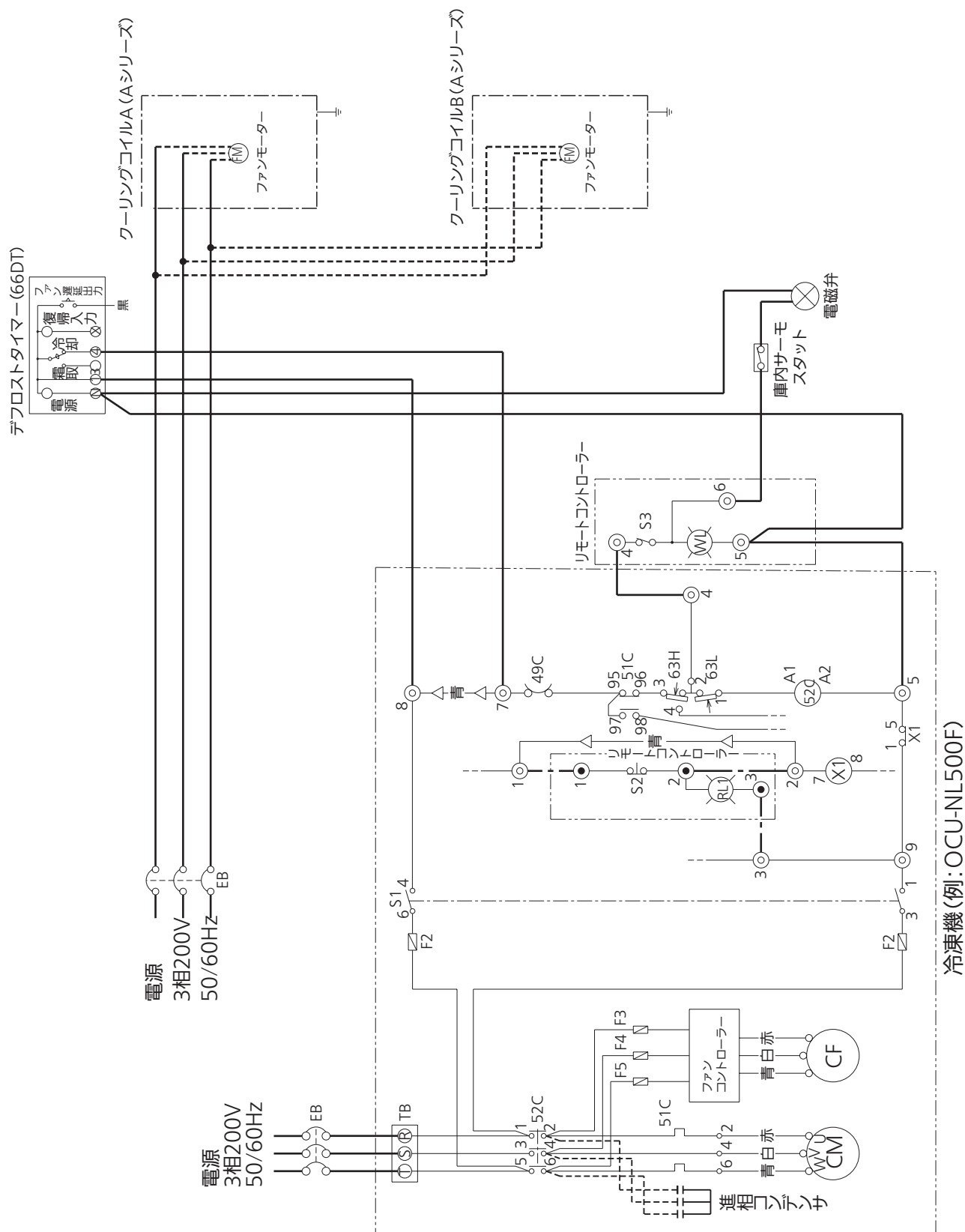
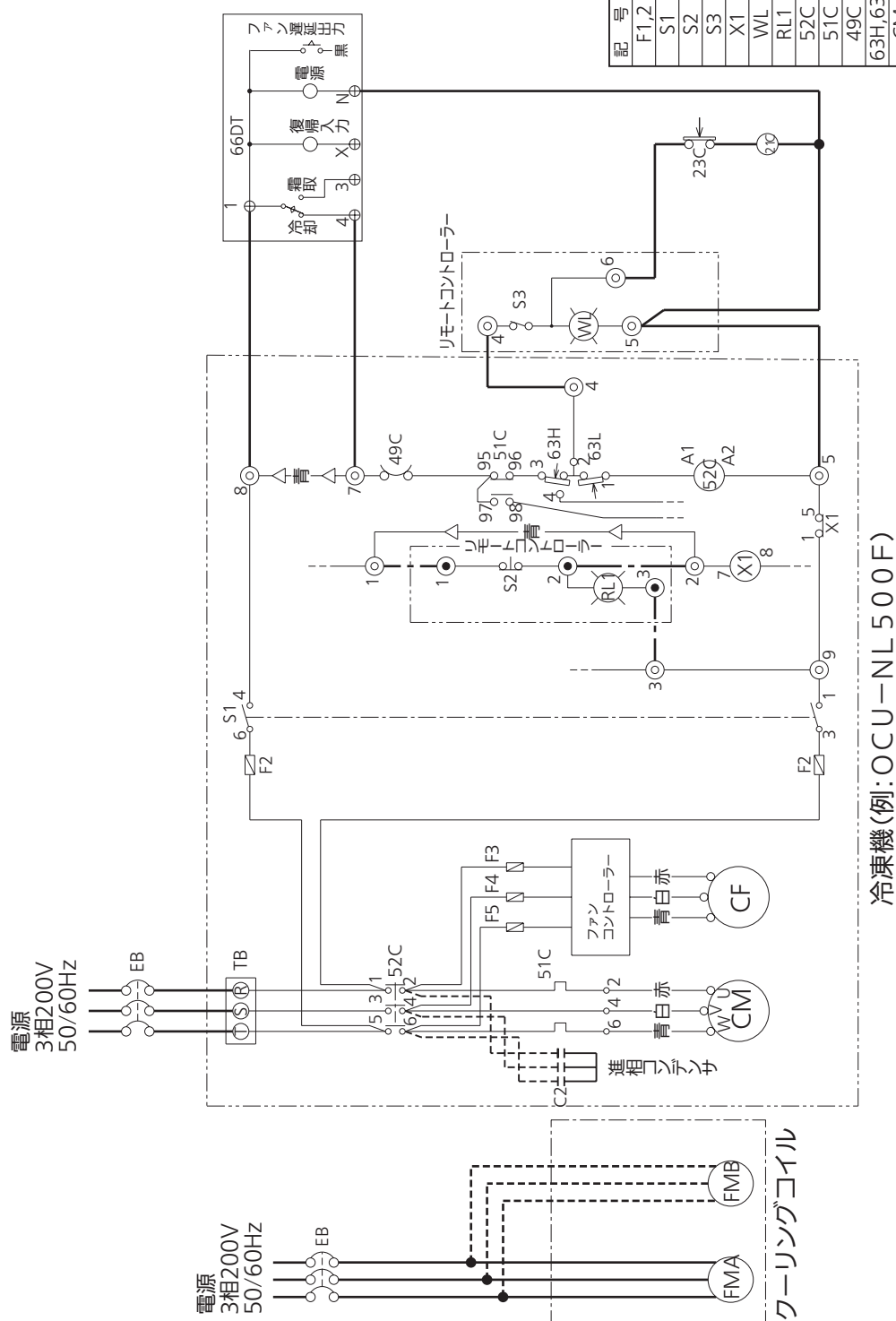
A寸法	対象機種
580	ＣＣ－Ａ２０１０
930	ＣＣ－Ａ３０１０/Ａ４０１０
1230	ＣＣ－Ａ５０１０

配線図

SDT-53TF使用・オフサイクル霜取（1・2台連結）三相200V用

電気配線図

〔サーモオフ時：ポンプダウン
霜取時　　　　：直切〕

配線図

操作回路図

記号	名称
F1,2	操作回路ヒューズ(AC250V,5A)
S1	運転スイッチ
S2	警報リセットスイッチ(過電流・異常高圧)
S3	運転スイッチ(ポンプダウン用)
X1	補助リレー
WL	冷却運転ランプ(白色)
RL1	警報ランプ(赤色)
52C	コンプレッサー用電磁接触器
51C	コンプレッサー用過負荷リレー
49C	保護サーモ
63H,63L	高低圧圧力スイッチ
CM	コンプレッサーモーター
CF	コンデンサファンモーター
C2	進相コンデンサ
EB1,2,3	漏電遮断器
23C	庫内温度調整用サーモスタット
21C	電磁弁
66DT	デフロストタイマー(SDT-53FT)
FMA,B	ファンモーター
BH	ボックスヒーター
⊕	デフロストタイマー端子
◎	端子板

＊冷凍機の端子板⑦,⑧間に結線されている青線をはずしてください。
＊リモートコントローラーを結線する場合は、端子板①,②間の青線をはずしてください。
＊ ━━ の配線は、現地で行なってください。
　 ＝＝＝ の内部は、工場にて配線済です
＊庫内サーモスタット, 電磁弁, 漏電遮断器, 電磁接触器は, 市販品をご使用ください。

⚠ この製品をご使用になる場合は、漏電遮断器の設置とアース配線工事が必要です。

◎お客様メモ

ご購入の際に記入しておいてください。修理など依頼されるとき便利です。

品　　　番	
ご購入年月日	年　　　月　　　日
ご 購 入 店 名	
	電話（　　　）　　　ー

パナソニック株式会社　コールドチェーンビジネスユニット
〒525-0058　滋賀県草津市野路東3丁目4番74号

部品品番
63FL6P110081001
K0412-1